

かゆい所に手がとどく

保育現場の超具体的安全戦略!

第2号

「はさむ」は、どこに隠れている?



所 真里子

日本子ども学会常任理事、ISOガイド50 (子どもの安全の指針)JIS原案作成委員会委員、保育の安全研究・教育センター設立メンバー。家政学修士(日本女子大学)。子どもの安全の専門家として研修講師、調査研究等を行っている。



発見力があれば見えてくる…

体の一部をはさむと、切れたり、折れたり、つぶれたり、動けなくなったり、息ができなくなったりします。今月は子どもの体の特徴、大きさを知って、園のあちこちにある「はさむ」を探しましょう! まず、あなたは1~5歳児の指の太さを言えますか?

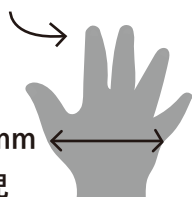
狭いすき間

大人には見えるか見えないかの極小すき間 = 「魔のすき間」はありませんか?

人差し指は…幅8mm、厚み7mm

5ミリ以上13ミリ未満のすき間は、部屋の中、園舎の中のどこにありますか?

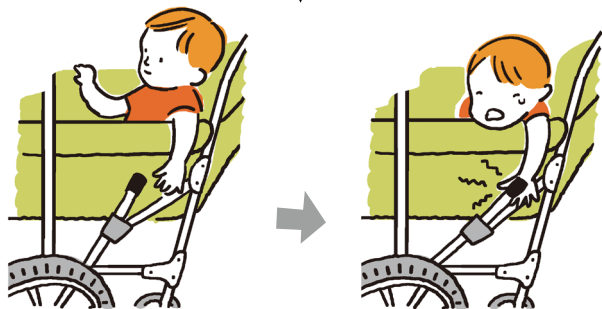
たとえば、1歳児の手の平均的な大きさは左図の通りです。また、子どもの皮膚は湿り気があり、柔らかいので、手足の指が「巻き込まれる」形ではさまれることもあります。引き戸のすき間などは思いつきますが…。



46mm
1歳児

たとえば…

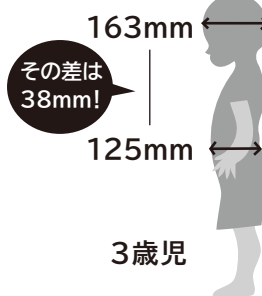
折りたたみ式4人乗りバギーの支柱部。バギーが開ききっていないとすき間ができます。この状態で子どもを乗せて動き始め、ガチャンと開ききった瞬間、上から手を垂らして支柱を触っていた子どもの手がはさまれたことも。立ちバギー(避難車)のブレーキを子どもが触っていて、ブレーキの根元(可動部)に指をはさまれることもあります。



広いすき間

園内に「体は抜けるけど、頭が残ってしまうすき間」はありませんか?

3歳児の頭長(前後)は平均16.3センチ、一方、腹部の厚みは平均12.5センチ。差が38ミリ(3.8センチ)もあります。つまり、胴体は通り抜けて頭が引っかかる(=首がはさまれる)すき間があるのです。



3歳児

たとえば…

高さがある遊具で頭部や首が引っかかると、体がぶら下がった状態になり、息ができなくなります。たとえば、現在、ベランダ柵のすき間は以前よりも狭く、11センチ以下とされています。



たとえば…

イスの枠(側面や背部)に足を入れていて、このような状態になることがあります。頭部が抜けず、鉄の枠を焼き切った事例も。



1歳児

動くすき間

おままごとキッチンの扉で指を不全切断する事故も、保育園で起きています。

ドアのちょうつがい部、ドアと壁の間、ベビーゲートなど、開け閉めする部分は力がかかるため、切断や骨折が起きやすい場所です。



おままごとキッチン

参照文献:『子どものからだ図鑑 キッズデザイン実践のためのデータブック』(独立行政法人産業技術総合研究所ほか企画・監修、金井宏水編集。ワークスコーポレーション、2013年)

保育現場の超具体的安全戦略 第2号 発行日/2021年4月14日

著/所真里子 イラスト/柚木ミサト 編集/掛札逸美 協力/柴田洋平、板垣義一(レーヴ法律事務所)

©所真里子 発行元/チャイルド社



株式会社 **チャイルド社**